

理念

同愛記念病院は
地域の要請をふまえ
地域の基幹病院として
親切で適切な医療を提供し
社会に貢献します。

基本方針

私たちは、次により地区の基幹病院としての役割を果たしてまいります。

1. 地域に密着した救急医療及び「すみだ平日夜間救急こどもクリニック」を行います。
2. 医療機関、施設、医師会等との連携を推進し、地域の医療及び福祉サービスの充実と向上に貢献します。
3. 患者さんの権利を尊重し、インフォームドコンセントを充実させ、患者さんに寄りつた医療を行います。
4. 職員は絶えず自己研鑽を行いより高い専門性を発揮できるよう努めます。
5. 医療安全対策を強化し、信頼される医療を行います。
6. 医療を通じて社会貢献を継続するために健全な病院経営を行います。

消化器内科新体制のご紹介

消化器内科部長 手島一陽



平成30年4月から同愛記念病院消化器内科は、大きく体制を変え、新たなスタートを切りました。部長を

務めます私、手島一陽（肝臓専門医・指導医）とともに、山本夏代医長（胆膵専門医・指導医）、新野徹主任（肝臓専門医）、柿本光医員（消化管専門医）は、同じ前任地からチームとして採用いただき赴任して参りました。ここに、従前から長く勤務されている松谷毅医長（消化管専門医）に引き続きチームの一員として加わっていただき、5名の常勤医体制で外来、検査・処置、入院診療、そして教育・学術研究を行っております。

今期から当科は、新任4名の出身医局である東京大学医学部消化器内科の関連施設として、消化器内科の各専門領域それぞれにおいて、大学病院と同等レベルの最新かつ高度な医学知識を常に吸収するよう研鑽した上で、実際の臨床診断・治療を、ここ同愛記念病院で提供させていただくことを命題と考えております。

具体的には、肝臓領域では急性・慢性肝障害および肝炎、肝硬変の診断・治療精度の向上や肝臓に対するラジオ波焼灼療法（RFA）の導入がなされ、胆膵領域では内視鏡的乳頭切開術（EST）などの施行件数増加に加え、超音波内視鏡を導入し超音波内視鏡ガイド下吸引細胞診（EUS・

FNA）が施行可能となりました。消化管領域でも早期消化管癌に対する、内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）（大腸に関しては特掲診療料対象として申請するための倫理審査済み）をさらに積極的に施行してまいります。これらは、いずれもより身体に低侵襲であることを目指した処置であり、「専門・高度な技術であっても、人に優しい医療を実践していきたい」というのが当科の信条であることも皆さんにお伝えしたい点です。

消化器疾患を抱える患者さんも高齢化し、複数の併存疾患があったり、抗血栓療法がなされていたりする頻度は増しております。「ひとりの人を治す」上で、低侵襲手



新野主任 山本医長 手島部長 松谷医長 柿本医員

術で実績のある外科をはじめ院内他科との連携も重要であり、さらに進めていきたいと考えております。

地域医療機関の諸先生方におかれましては、新体制となった同愛記念病院消化器内科を是非お知りになっていただき、顔の見える相互連携を構築して行きたいと思っております。積極的な専門治療の施行や、より高次医療機関への橋渡しし、精査・治療後の紹介元の先生方への引継ぎ・ご紹介、より高齢な方では、精査後 supportive care を行うにあたっての連携など、地域の特性を踏まえた包括ケアシステムの構築にあたっては課題を共有していきたいと考えております。

また、当院は厚労省指定の基幹型臨床研修病院として、卒後2年間の初期臨床研修教育をすでに行っておりますが、次年度からは新内科専門医制度での後期研修において、当科は卒後3年目以降の専攻医を受け入れることとなりました。将来優秀な医師となるべく有用な臨床知識・技術を学べる教育機関としての役割も果たして参ります。その一環として、「消化器疾患の治療成績・予後に関する包括的観察研究」「AI（人工知能）を用いた内視鏡画像補助診断システムに関する共同研究」など、彼らが臨床医としてのリサーチマインドを涵養できるように、学術研究も積極的に実施していきたいと思っております。

皆様、同愛記念病院消化器内科を、どうぞ宜しくお願い申し上げます。





新棟建設予定地の 埋蔵文化財発掘調査を開始しました ～駐車場のご利用についてお知らせします～

前号の「さざなみ」で副院長の挨拶にありましてと
おり、新棟を病院東側（安田学園側）の駐車場に建設
します。隣接する刀剣博物館の敷地から江戸時代の文
化財が発掘されたこともあり、当院の敷地でも試掘し
たところ、埋蔵文化財があることが判明しました。

当院の敷地は、江戸時代には松浦豊後守の大名屋敷
で、そのころの水路（木樋）が埋まっているようです。

今後、平成31年5月にかけて順次発掘調査を行って
いきます。発掘された文化財は、写真等でみなさまに
お知らせしていきたいと思えます。

さて、発掘にあたって駐車場が分断されるなど、み
なさまに大変ご迷惑をおかけしますが、以下のとおり
計画していますので、可能な限り公共交通機関でお越
しくさせていただきますようお願い申し上げます。

【第1期】 ▶平成30年9月～11月 ▶発掘場所：管理棟東側から立体駐車場の間

- ① 駐車場が南東側（A駐車場）と北側（B駐車場）に分断され、車両の通行ができません。
歩行者、車椅子の通行は可能です。
- ② A駐車場の出入口は今までどおりですが、B駐車場の出口は新たに国技館通り側（隅田川側）になります。
- ③ 立体駐車場の1階は職員専用でしたが、外来者用に開放します。
- ④ 発掘が終了するまで、タクシー乗り場は管理棟玄関前に変更します。

【第2期】 ▶平成30年12月～平成31年1月 ▶発掘場所：正面玄関前

- ① 第1期と同じく、A駐車場とB駐車場の間の車両の通行はできません。
- ② 正面玄関の庇とロータリーの中心にある植栽を撤去します。
- ③ 正面玄関前の工事のため、安全確保のため
歩いて来院される方の入口を変更します。

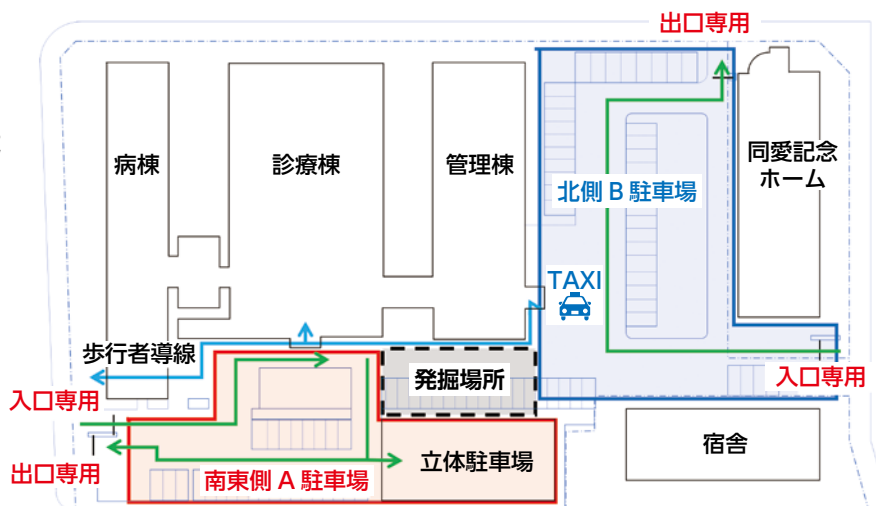


【第3期】 ▶平成31年2月～4月 ▶発掘場所：安田庭園側出入口付近

- ① 安田庭園側出入口が入口専用になります。
- ② A駐車場とB駐車場の分断はなくなり、
車両の出口は国技館通り側（隅田川側）
1カ所になります。

【第4期】 ▶平成31年5月 ▶発掘場所：第3期と同じ

- ① 発掘に加えて、新立体駐車場建設工事
が、B駐車場で始まります。
- ② 駐車可能台数が最も少なくなります。



ホームページアドレス <http://www.doai.jp/>

〈診療科目のご案内〉

循環器内科、血液内科、糖尿病・代謝内科、腎臓内科、消化器内科、神経内科、
一般内科、神経科・精神科、アレルギー・呼吸器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、
皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科

〈病床数〉403床

■交通案内

JR総武線 両国駅（西口）から徒歩7分
都営地下鉄浅草線 蔵前駅から徒歩10分
都営地下鉄大江戸線 両国駅から徒歩5分
●都営バス（錦糸町～大塚駅）石原1丁目停留所から徒歩3分

当院では外来予約制です。

初診 / (月～金) 午前8時30分～正午 (紹介状のある方は午後3時)
(土) 午前8時30分～午前11時
再診 / ご予約のない方：自動再来受付機にて午前8時30分～正午
次回のご予約は診察後にお申し込みください。
休診日 / 日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)



社会福祉法人 同愛記念病院財団
同愛記念病院

〒130-8587 東京都墨田区横網2丁目1番11号
TEL. 03-3625-6381 (代) FAX. 03-5608-3211